広報 えさし 9
2012（平成24）年



第１回江差追分全国大会から５０年・・・

昭和38年10月13日に開催された第１回江差追分全国大会優勝者近江八声氏及び第１回江差追分全国大会ポスター。

今月の主な特集

■第50回記念江差追分全国大会…２～３Ｐ

第50回記念江差追分全国大会～「感謝と創造」～

地元江差では平成24年を「追分年」と位置付け、全町民挙げての記念大会とすべく「第50回記念江差追分全国大会実行委員会」を立ち上げ、テーマを「感謝と創造」としました。

感謝は、今日の江差追分が生まれ育まれた長い歴史を支えた先達、50回の全国大会を始め、追分の各種事業に追分を愛してここ江差に足を運んでくださった全国の多くの愛好者と、それを温かく迎え入れてくれた江差の町民に対する言葉であり、創造は、この先も江差追分が全国の民謡ファンに愛され発展し、全国大会を次の世紀に繋げたいという意志を表したものです。

第50回記念江差追分全国大会事業

江差追分企画展「江差追分～その伝承者たち～」

江差追分会館の常設展とは別の角度から見た、これまでの江差追分の流れや、現在追分を伝承している方々の想いなどを表現する企画展示です。

企画展は9月30日まで
旧檜山爾志郡役所（江差町郷土資料館）で行っております。
入場料：大　　人　300円
　　小中高生　100円





函館・東北チャリティープロモーション

札幌市大通公園会場において追分大会情報展示やステージイベントでの江差追分披露を行いました。



第50回記念植樹「あれが蝦夷地の山かいな」

江差追分の歌詞にある「あれが蝦夷地の山かいな」と言われていた当時の立派な山を目指し、町木であるヒノキアスナロ（ヒバ）500本を植樹し、参加者全員で江差追分を合唱し、50回大会の成功を祈願しました。



江差追分新歌詞募集

50回大会を記念して江差追分の新歌詞を募集しました。最優秀賞作品を大会中に披露します。

最優秀賞作品

（前唄）
潮の香りに　はまなす揺れて
　ヤンサノエー
　　寄せるさざ波　瓶子岩
　　島の向こうの　大海原はネ
　　砕け散る波　日本海
（本唄）
尺八（たけ）の音（ね）聞くたび　思いは江差
　　心乱れて　目に涙
（後唄）
はぐれ鴎が　あかねの空にネ
　　鳴けばひかれる　後髪

松山紘子（東京都世田谷区）

「江差追分」感謝の旅「北前船の足跡」訪問事業

昭61年に実施した北前船大回航の寄港地へ、北前船によって運ばれた「江差追分」を、感謝の気持ちを込め届けました。



第1陣　兵庫県・大阪府


第2陣　秋田県・石川県

江差の長い歴史と風土のなかで、幾多の変遷を経ながらこの地に根付き、育まれてきた“江差追分”。
いつのころからか日本人の心の奥に共感を呼び起こす唄として全国に広まり、海外５支部を含めた総支部数159支部に及ぶ追分人口を抱える世界に誇る伝統文化と呼ばれるまでに成長を遂げました。
昭和38年に第１回が開催され、民謡の全国大会としては最も歴史ある大会です。

江差追分大会前行事日程

9月15日（土）～17日（月）18:00～
○追分関連過去テレビ放送映像上映会　文化会館小ホール

9月20日（木）
○追分関係者物故者追悼法要及び佐之市報告大法要　東本願寺江差別院　14:30～
○初代浜田喜一師顕彰碑及び鴎嶋軒小路豊太郎爺顕彰碑前江差追分大合唱、尺八大連管　16:30～
○第50回全国大会前夜祭（歓迎のタベ）　江差追分会館裏駐車場　17:00～

第50回記念江差追分全国大会アトラクション

9月21日（金）
20:15～21:15（予定）
○少年少女尺八大連管
○町民の江差追分大合唱
（町民追分宣言）
○「金田たつえ」歌謡ショー
（江差町観光大使）
「花街の母」「望郷江差」ほか



9月22日（土）
11:30～（予定）
○江差追分少年少女大合唱（全国各支部の少年少女）
20:10～21:10（予定）
○江差追分会支部長大合唱
○全国追分節競演
追分馬子唄・信濃追分・小諸馬子唄・出雲追分・初瀬追分・
越後追分・小千谷道中追分・馬様追分・本荘追分・秋田追分・江差追分

9月23日（日） 19:10～20:10（予定）
○前回大会優勝者の唄
少年　松　島　翔　香
熟年　榎　本　弥惣七
一般　瀧　本　豊　壽
（江差追分踊り付き）
○歴代優勝者の唄
○江差追分新歌詞募集
最優秀賞作品披露（歴代優勝者が披露）

アトラクションの時間帯は予定です。予選会・決選会の状況によっては前後することがありますので、ご了承ください。

追分日本一を競う民謡の檜舞台
第50回記念
江差追分全国大会
第16回　江差追分熟年全国大会（金・土・日曜日）
第16回　江差追分少年全国大会（日曜日）

9月21日（金）／予選会　開演：８時30分
9月22日（土）／予選会　開演：８時30分
9月23日（日）／決選会　開演：８時
決選会入場券／前売券2,000円・当日券2,300円
会　場　**江差町文化会館**（江差町字茂尻町７１番地）
問　江差追分会事務局　（0139）52-5555

大会期間中行事日程

9月22日（土）～23日（日）
追分広場「えさしグルメまつり」
法華寺通り商店街及び
山の上商盛会、中央商店街通り
9月22日（土）　11:00～19:00
（歩行者天国 16:00～19:00）
9月23日（日）　11:00～16:00
（歩行者天国　13:00～16:00）

地元業者の協力を得て、地元の食材を使った料理を提供
江差の特産品、お菓子等の販売や、北前船寄港地の名物、物産コーナーを設置

ヤンサノエ

特別号№9
発行　江差追分会　平成二十四年九月
江差町字中歌町一九三の三

江差追分よもやま話（9）

館　和夫

新たな発展を願って

先日、町内の追分師匠が開店したという新地町の酒場に立ち寄ってみました。誰もが追分を中心にした気楽な交流の場を持ちたいと、忙しい本業の傍ら始めた店だと言います。

その夜は客が多く、店主自らの尺八や三味線の伴奏による唄あり、客の飛び入り出演ありといった具合で、大いに盛り上がっていました。

雑談の中で、私の興味を引いたのは、近頃町中で起こっているという、追分歌詞についてのある小さな変化についての話題です。

周知のように追分愛好者の間では、久しい以前から仲間が亡くなると、「泣いたとてどうせ行く人やらねばならぬ、せめて波風おだやかに」という歌詞を合唱して送ることが慣わしになっています。

佐渡の小木追分でも唄われているこの古い歌詞は、その昔、北前船の時代に、浜辺でひとときの別れを惜しんでいる男女の心情を表したものです。それを同じく別れの唄とはいえ、永遠の別れである葬送の唄にしてしまっていいものかどうか、私はかねてからいささか疑問に思っていました。

ところが近頃、町内に一人の知恵者が現れて、死者は例外なく「遠くへ行く人」なのだから、そのように唄うのがよいとして、「泣いたとて遠く行く人やらねばならぬ…」と唄うことを勧めているというのです。

なるほど、そのように唄い分けることが一般化すれば、「泣いたとて」の名歌詞すなわち葬送の唄、ということにはならずに済みます。

面白いことに、このような話には、また、格好の前例もありました。

すなわち、代表的な追分の作詞者である市川天涯氏が、大正年間に作詞した「誰を慕うて鳴くかよ千鳥、ここは江差の恋の宿」という後唄の原詩が、いつの頃かある無名人の手によって「何を夢見て鳴くかよ千鳥、ここは江差の仮の宿」と改められたことにより、唄の情趣が格段に高まって、今では追分ファンにとって、かけがえのない愛唱歌になっているという事実がそれに当たります。

このようにちょっとした言葉の言い換えで、天涯氏も及ばないほどの唄の大変革をもたらすというような知恵が、一体どこからわいてくるのか、大衆の隠された力には、まったくもって脱帽のほかはありません。

以上は、追分の歌詞が大衆の好む方向に沿って自然に好ましい変化を遂げた実例ですが、追分の発展にとって大切なことは、むろん歌詞の新作や改作ばかりではありません。

学校や社会教育の現場で愛好者のすそ野を広げるための活動を強化する必要もあれば、洋楽など他の芸術芸能分野の専門家との協同によって、追分を軸とした新たな形の作品を制作し、一般の関心を高めることも必要になってくるでしょう。

この方面での先駆的な業績としては、夭折した作曲家の早坂文雄氏が、昭和十四年六月に「追分節を主題とする雪国によせる交響詩」をＪＯＡＫから全国放送し、また、近年では佐々木茂北海道学芸大学名誉教授が、混声合唱組曲「江差」を函館の芸術ホールにおいて発表したというような事例があります。

しかし、全体としてこの方面の試みは、まだまだ少数で、可能性に富んだ未開拓の分野と言えるように思います。以上のように洋楽や他の民俗音楽、ないしは芸能などについて学び、協同で追分を軸にした作品の制作を勧めながら表現の多様化を図ることが大切です。

そればかりでなく、音楽は何と言っても「音」ですから、民間に埋もれている音源および記録資料の発掘、保存整理、さらにはそれらの有効な活用を図ることもまた重要です。

町の内外に眠っている戦前、戦後期の追分レコード、あるいはテープレコーダーのオープンリールやカセットテープなど、それらの音源に収録された演奏者の唄や、伴奏を聞き分けられる人が存命しているうちに、早急に収集する必要があるのです。

本やプログラム、曲譜、写真や絵葉書、伴奏楽器や踊りの衣装、付随する小物など、全てが後年、その当時の時代相を物語る芸能史上の貴重な資料になります。

現在、追分会館に所蔵されている飯島コレクションをはじめとする「追分文庫」は、追分を新時代に向けて発展させるための宝庫です。



追分の始祖、佐之市報告法要

都会砂漠の対極に位置し、やさしく心を癒してくれる芸能の町、歴史観光の町としての江差が、今後も変らぬ光を放っていくためには、追分文庫の更なる整備と、保存・活用のための体制づくりが欠かせません。

今年は、江差追分大会が開催されて以来半世紀、記念すべき「追分年」に当たります。「感謝と創造」を合言葉に、追分の新時代に向かって前進しようとしている町民をはじめとする我々愛好者ですが、目下の閉塞した行く手には多くの困難が予想されます。

しかし、そのたびにこの道の先輩たちがさまざまな困難を乗り越えて、追分の灯を絶やさずに頑張ってこられた姿を思い出し、この唄が現代の庶民にとって慰めの唄であり、和合の唄であり、さらに励ましの唄ともなることに確信を持ちながら、今後も心を一つにして目標に向かって進んで行きたいものです。

以上、九回にわたって江差追分の現在・過去・未来について、あれこれのこぼれ話や、つたない私見を述べて参りましたが、同好の皆様に何か参考になる点があれば幸いです。

今月の半ばに行われる第五十回江差追分全国大会が成功裡に終了するよう、また、この催しが単なる一過性のお祭りに終わることなく、江差追分が新たな発展を遂げるための確かな契機になるよう祈りながら、この連載を終わらせていただきます。

（江差追分会理事）



江差追分を習って

小笠原　愼

町内の水堀町で生まれ、育ち、地元の金融機関へ就職、58歳にして初めて「江差追分」を唄いました。

遠隔地に行って「江差町出身」と言うと、決まって江差追分をリクエストされる。全国の人は、江差町民なら誰でも江差追分を唄えると思い込んでいるようです。そういう時は「一節でも唸れたらなぁ」といつも思いましたが、追分を唄うのは別世界の人という認識でした。それが、本店長時代に高清水勲師匠に出会ったことと、他行の江差支店長だった引山氏に強引に奨められ、追分を習う羽目になりました。

師匠の自宅道場に行くと、大きな基本譜の前に立たせ、何も教えないで唄えと言う。声が出ない、メロディーにならない、師匠のタクトに合わせて読んでいるだけでした。それでも師匠は「ながながいい」とおだててくれたものです。追分には「もみ」「本すくり」「せつど」「止め」等の八つのパートがあることを教わり、そのパーツ、パーツをしっかり覚えることにより、七節の追分も楽に唄えるようになることを教わりました。

師匠の熱心な指導のおかげで、七～八ケ月で切らずに唄えるようになり、それが楽しくて、嬉しくて、追分に没頭して行きました。

本店長時代には終礼を利用して、職員に私の追分を聴かせたものです。唄い始めて追分を唄う人が少なすぎることに気付き、追分は誰でも唄えるのだということを知らせ、一人でも多く習い始めるきっかけにして欲しいという想いがあったからです。多少、自慢をしたかったからかもしれませんが・・・。

全国の人が想っているように、町民挙って追分を唄う町になれば、「江差の宝」「江差追分」で町興しができるのではないかと考えています。

私も五～六年後には全国大会にチャレンジすることを誓います。

（江差信用金庫　常勤理事　業務部長）

大津波を想定した避難サイレン訓練のお知らせ

災害時には、正しい避難行動ができるように、平常時より町民の皆さんは、複数の避難路や避難場所を確認しておくことや携帯ラジオ等の防災グッズの整備など、災害に対する備えを心がけることが重要です。このことから、江差町では、次の日程で大津波警報時の避難サイレン訓練を実施します。

◆サイレン訓練日　９月８日（土）　午前８時 30 分

いち早く津波から逃げるためには、地震が発生したら直ちに高台に避難する必要があります。また一方で、正確な情報をテレビやラジオなどで入手することも必要です。その一つの手法として江差町では、大津波警報や津波警報が発表された場合、消防の吹鳴装置（26 基）を使用して、サイレンと放送で素早く皆さんに避難のお知らせをします。

そのサイレンの鳴り方は、「10 秒吹鳴し２秒休止」を４回繰り返します。また、サイレンの合間に「大津波警報が発令されました。海岸付近の方は、高台に避難して下さい」などで避難をお知らせする放送を流しますので、災害時に備えましょう。

消防サイレンの種類

信号種類	種　　別	サイレン信号
災害・避難信号	大津波警報・津波警報等	10 秒吹鳴　２秒休止　×４回
火　災　信　号	近火信号 （消防詰所から約 800 m以内のとき）	３秒吹鳴　２秒休止　×３回
	出場信号、応援信号 （署・団出場区域内）	５秒吹鳴　６秒休止　×３回
山林火災信号	出場信号、応援信号	10 秒吹鳴　２秒休止　×２回
演習招集信号	演習招集信号	15 秒吹鳴　６秒休止　×２回

コミュニティ助成で水堀町内会が自主防災設備を整備しました。

水堀町町内会では、財団法人自治総合センターの宝くじのコミュニティ助成事業を受け、自主防災設備を整備しました。

この事業は、同センターが全国自治宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的として行われるものです。この度の整備によって、より一層のコミュニティ活動が充実されることが期待できます。



平成 25 年度檜山広域行政組合消防職員採用試験のお知らせ

1. 採用予定

	一般消防士	救急救命士
採用予定消防署	奥尻消防署　１名 乙部消防署　１名 （※乙部消防署は、一般消防士又は救急救命士を１名採用予定）	今金消防署　　１名 せたな消防署　　２名
年齢条件	**【奥尻消防署 】** 平成元年４月２日から平成７年４月１日までに生まれた方	**【今金消防署】** 平成３年４月２日から平成４年４月１日までに生まれた方 **【せたな消防署 】** 平成元年４月２日から平成４年４月１日までに生まれた方
	【乙部消防署】 ［一般消防士 ］　昭和 63 年４月２日から平成７年４月１日までに生まれた方 ［ 救急救命士 ］　昭和 63 年４月２日から平成４年４月１日までに生まれた方	
資格要件	○普通自動車第１種免許取得者若しくは取得見込者 ○救急救命士受験の方は、免許取得者若しくは平成 25 年５月までに取得見込みの方	
身体的条件	○おおむね身長 165cm 以上、体重 52kg 以上 ○視力両眼（矯正視力を含む）で 0.7 以上かつ一眼でそれぞれ 0.3 以上、色覚正常で心身健全な方。	

2. 試験日
平成24年10月20日（土）
江差町文化会館

3. 申込期限
平成24年９月10日(月）～平成24年10月２日（火）

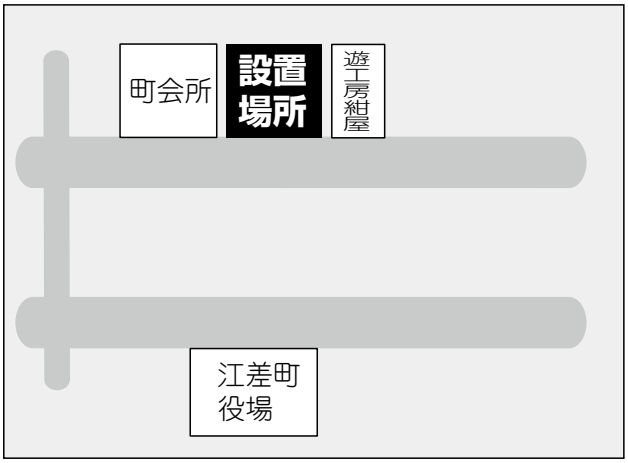
※申込用紙は各消防署、檜山広域行政組合消防本部に備え付けています。

檜山広域行政組合消防本部（☎52-3026）

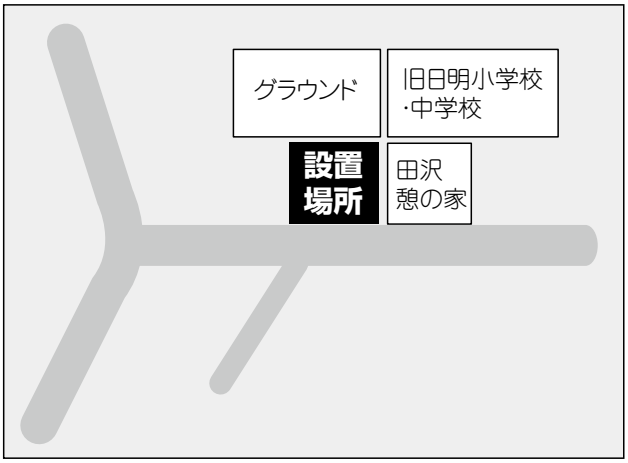
環境生活係からのお知らせ

９月からリサイクルペットボトル回収ボックスが２か所増えます。

中歌町



田沢町



※空き缶回収ボックスの横に設置しています。

注意事項　中身が見えるような透明な袋で出すこと（中身が見えない袋などは回収しない）

問い合わせ　環境住宅課生活環境係　52-6715

議会コーナー

第4回臨時会（8月17日）

■編集：議会広報特別委員会

第4回臨時会

8月17日に第4回臨時会を開催し、理事者から2件の報告を受けた後、提案のあった一般会計補正予算を審議し原案どおり可決しました。

報告の一つ、町が株式の51％を出資している江差ウインドパワー㈱の経営状況に関する報告では、7月からスタートした「固定価格買取制度」により、経営環境が好転の見通しであるとの見解を示しました。

また、補正予算では、3年後に迫っている北海道新幹線開業を見据えた事業が予算化されました。



笹山から臨む江差ウインドウパワーの風車群

江差ウインドパワー㈱ 自然エネルギーへの追い風で経営に光明

固定資産税滞納分は年度内納付を強力に要請中

報告

◆江差ウインドパワー㈱に関する経営状況

自治体が50％以上資本金を出資している法人などは、決算期ごとに経営状況を説明する書類を作成し、議会に報告することが地方自治法で決められています。

これに基づいて、6月28日に同社の総会で議決された前年度の決算状況と向こう1年間の予算・経営計画案に関する資料の提出がありました。

質疑応答



これまでも同社の経営について、度々質疑が繰り返されましたが、ここ数年大きな進展が見えない状況が続きました。

今回提出された書類によると前期末の累積赤字は9億8千万円。この厳しい経営状況と将来の見通しについていくつかの質疑が行われました。

その中で、7月から始まった自然エネルギーなどの固定価格買取制度によって、現在1キロワット当たり5円強の単価が19円台に引き上げられ、経営環境の好転が期待できる見込みであるとの見解を示しました。

また同社が過去2カ年の固定資産税3千5百万円を滞納していることも明らかにし、年度内の納付を強力に要請するとしています。

議会としても、税の公平性を保つため、その動向を注視していきます。

◆和解及び損害賠償額の決定

公用車での物損事故に関する和解について報告がありました。

議会 傍聴しませんか？

次は第3回定例会

9月11日に開会予定です

日程など詳しいお問合せは
議会事務局 ☎ 52-6713 まで。


消臭効果など多目的な利活用が期待されるヒバの葉。

新幹線開業を見据え 観光客を迎える準備がスタート

平成24年度予算 ◆一般会計補正予算（第４号）

２千84万８千円を増額補正し、予算総額は47億１、５０４万円となりました。

《補正予算の主な事業》

●北限のヒバの森づくり　１８０万円

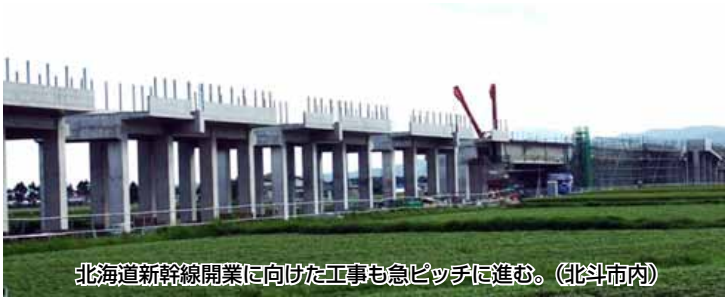
ヒバ（ヒノキアスナロ）山の再生と、枝打ちで不要となった葉を活用した商品開発の試行等を行います。

●新幹線開業を見据えた観光資源再構築事業　２０６万４千円

３年後に新幹線が北海道へ乗り入れた後、しばらくの間は終着駅が現在のＪＲ大野駅付近となります。

関東方面などから多くの観光客の入り込みが期待される中、駅から１時間圏の江差にとっては観光面で大きなチャンスであり、町として迎える態勢作りをいよいよスタートさせます。

その第１弾として、タブレット端末機を利用して観光施設巡りを容易とするための情報システム開発や一般家庭で観光客を受け入れる民泊調査などを行います。


北海道新幹線開業に向けた工事も急ピッチに進む。（北斗市内）

●花卉ハウス整備補助　７５０万円

町内農業者の所得向上を目的に、北海道の補助金を利用した花卉用ハウス14棟分の設置費用に対する助成事業です。

●江差北中学校増築整備　４４８万４千円

当初予算で整備することになっていた同校の増築について、整備の内容を精査した結果、追加的に費用が必要となりました。


町内で栽培されている花卉の一種「デルフィニウム」
現在町内で４戸の農業者が花卉栽培を手がけています。
今回の整備で産地化形成の更なる促進を。

全員協議会　町長から３つの報告

第４回臨時会終了後、町長から３点について説明を受け質疑を行いました。内容は次のとおりです。

◆労働基準監督署江差駐在事務所廃止問題

「平成25年度末で事務所を廃止」とする表明がありましたが、８月14日に労働局幹部が来庁され、廃止の撤回をされたそうです。

◆防災訓練実施の概要

訓練の詳細は、町掲載記事をご覧ください。

町長の説明に対し、訓練の想定規模や年次計画について質問をしています。

背景として、今でも語り継がれる寛保津波の被害の大きさや、一人でも多くの住民が防災意識を高める必要があるとの意識からです。

最終的に町長から、津波災害に対する訓練の初年度であり、訓練規模の検討や訓練対象地を次年度以降徐々に増やしていくなどの方針を確認し質疑を終えています。

◆ＪＲ江差―木古内線廃止

町自体も報道で知る内容のみで、ＪＲ側から説明を受けた時点で議会側と協議するとの報告がありました。

珠洲市・江差町次世代交流事業

江差町能登会が主催する「珠洲市･江差町次世代交流事業」で、町内の４人の小学生が、友好都市である石川県珠洲市を訪問しました。

町内には、先祖が珠洲地方から移住された方が多く、平成17年から児童の相互交流を行なっており、子供たちは珠洲焼陶芸や塩づくりを体験しました。宝立七夕キリコ祭りの見学をし、祭りのステージでは､大勢の観客の前で江差追分踊りを披露しました。

子供たちは、珠洲の地名と江差に暮らす人達の名前が同じことに気付いたりして､江差と珠洲市のつながりを学習していました。



8月5～8日





第15回夕焼けコンサート&ビアガーデン

「第15回夕焼けコンサート＆ビアガーデン」が東本願寺江差別院で開催されました。会場周辺にはキャンドルが灯され、コンサートステージ後ろには今年作成したねぷた行灯を点灯させながらコンサートが行われました。

8月3日



第24回ふるさと盆踊り

「ふるさと盆踊り」が江差追分会館裏駐車場で開催されました。流れる民謡に合わせ、見よう見まねで踊る子どもたちや、飛び込みで加わる大人たちと、踊りの和が盛り上がっていき、会場は常に賑やかな雰囲気に包まれていました。



8月17日

ようこそ珠洲市へ！

江差追分で交流深める

７月27日、江差町の濱谷町長をはじめ江差追分の関係者５人が珠洲市を訪れました。これは、江差追分全国大会（９月に開催）の50回の節目に合わせ、江差追分を伝えた北前船の足跡訪問事業の一環として行われたものです。多目的ホール「ラポルトすず」では、江差追分会上席師匠の青坂満さん、第41回大会優勝者の寺島絵里佳さんが、鍛えたのどを披露。江差追分会珠洲支部のみなさんと共演し、交流を深めました。



青坂さん、寺島さんの美声に約100人が聴き入りました。

友好都市　珠洲市

写真で見る姥神大神宮祭

今年の姥神祭りは、豊川町「豊栄山」を先頭に13台の山車行列の巡行が行われました。また、祭囃子コンクールでは、津花町「楠公山」が4年連続となる優勝を飾り、海岸町・陣屋町「松寶丸」が2位、新栄町「新栄山」が3位、本町「清正山」が努力賞となりました。今年から新設された山車引廻大賞は新地町「政宗山」が受賞しました。









コミュニティ助成で姥神町「豊年山」の装飾金具などを整備しました。

姥神町豊年山保存会では、財団法人自治総合センターの宝くじのコミュニティ助成事業を受け、「豊年山」の装飾金具などを整備しました。

この事業は、同センターが全国自治宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的として行われるものです。この度の整備によって、新しくなった「豊年山」山車を使用して祭典での運営が行われ、より一層のコミュニティ活動が充実されることが期待できます。



腸管出血性大腸菌による食中毒及び感染症の予防について

気温の高くなる初夏から初秋にかけては、O157などの腸管出血性大腸菌感染症の発生しやすい季節です。腸管出血性大腸菌感染症の予防のポイントは、手洗いの徹底や食品の衛生的な取り扱いですので、次の対策を確実に実施し、感染を予防しましょう。

感染予防方法

・感染予防の基本は手洗いです。排便後、食事の前、下痢をしている乳幼児や高齢者の世話をした後、また、動物と接触した後なども、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
・熱には弱く75℃以上で１分間以上加熱すると死滅しますので、食品等はしっかり加熱しましょう。
・冷凍しても菌は死滅しません。低温では菌の増える速度は遅くなります。

≪食中毒予防の三原則≫

腸管出血性大腸菌は肉類やその調理品からだけではなく様々な食品や食材から見つかっていますので、食品からの感染を防止するためには、次のように、食品の洗浄や加熱、温度管理など、衛生的な取り扱いが大切です。

①原因菌をつけない。
　・手指は石けんで、調理器具は洗剤でよく洗いましょう。
②原因菌を増やさない。
　・肉、魚なでの生ものや調理済みの食品の室温放置を避けましょう。
　・冷蔵庫は詰めすぎに注意しましょう。（７割程度が目安です）
③原因菌を殺菌する
　・食品の中心温度が75℃以上で１分間以上を目安として十分に加熱しましょう。

気になる症状があったときには・・・

・特に乳幼児や高齢者に下痢などの症状があったときは、医師の診察を受けましょう。
・自己判断で市販の下痢止め薬などを飲まないようにしましょう。薬によっては、毒素が体外に排出されにくくなってしまいます。
・下痢など症状のある者の便を処理するときは、便に直接触れないようにするとともに、処理後は手をよく洗いましょう。また、衣類等が汚物で汚れた場合は、薬品などで消毒（つけおき）してから、他の衣類と区別して洗濯しましょう。
・患者の入浴は、できるだけ浴槽につからず、シャワー又はかけ湯を使い、他の家族と一緒に入ることを避け、順番は最後にし、バスタオルも共有しないようにしましょう。

「自動車点検整備推進運動」の実施について

北海道運輸局函館運輸支局では、自動車の確実な点検・整備の実施を図るため、関係省庁、関係団体の協力を得て、９月、10月の２か月間「自動車点検整備推進運動」を実施いたします。

自動車には、車検時の検査とは別に、乗用車では１年毎、貨物車では６か月毎等の定期点検の義務付けがあります。安全性の確保や排気ガス等の環境性能を維持するため、黄色い看板の北海道運輸局認証工場等で確実に点検整備を実施しましょう。

問　北海道運輸局函館運輸支局　☎0138-49-8864
〒041-0824　函館市西桔梗町555番24

ご存知ですか！雇用保険の育児・介護休業給付制度

◎育児休業給付制度は、１歳（保育所における保育の実施が行われない等の場合は１歳６ヶ月）未満の子を養育するため育児休業を取得し、休業終了後に職場復帰する予定の雇用保険被保険者の方が対象となり、休業開始前の賃金の50％相当額が育児休業期間中に支給されます。

また、父母ともに育児休業を取得する場合には１歳２ヶ月未満までに最長１年間の育児休業給付が支給されます（支給には一定の要件があります）。

◎介護休業給付制度は、家族の介護のため休業を取得し、休業終了後に職場復帰する予定の雇用保険被保険者の方が対象となり、休業開始前の賃金の 40％相当額が支給されます。

支給対象となる家族ひとりにつき３ヶ月（異なる要介護状態による複数回の介護休業の場合は、93 日）を限度に支給されます。

なお、支給対象となる家族には一定の範囲があります。

詳しくは、ハローワーク江差（☎ 52-0178）へお問い合わせください。

「ハローワーク函館マザーズコーナー」のご案内

ハローワーク函館マザーズコーナーは、子育てをしながら就職活動をする方のためのハローワークです。お子様連れでも安心して相談できるように、コーナーには子供用のイスやおもちゃ、絵本などを用意してお待ちしております。（ご利用は全て無料です。）

住　　所　函館市新川町 26-6　　函館地方合同庁舎分庁舎
利用時間　月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く）までの
　　午前８時 30 分から午後５時まで
電　　話　0138-26-0787（ダイヤルイン）

町長の主な動静

【7月21日～8月20日まで】

7月
21日　えさし荘「ふれあい広場」
23日　管内首長と金融機関懇談会
26日　行政組合見積り合せ
27～28日　珠洲市表敬訪問
29日　スポーツ少年団ドイツ団歓迎レセプション
30日　2012年度檜山地域政策懇談会／福島キッズ夏季林間学校in江差
31日　北海道森と緑の会桧山支部通常総会／江差町交通安全運動推進協議会総会

8月
1日　函館市出張（函館市市制施行90周年記念式典）／豊田通商北海道支店社長来庁
3日　江差町能登会次世代交流事業派遣児童表敬訪問／北海道電力江差所長来庁／江差保健所室長来庁
7日　北斗市出張（第1回「北海道新幹線の開業を活かした地域づくり懇談会」）
8～9日　東京都出張（島村元文部・農林水産大臣旭日大綬章受章を祝う会）
10日　法テラス函館事務局長来庁／姥神大神宮渡御祭御祝儀
14日　沢野氏叙勲伝達
15日　桧山振興局長来庁
17日　第4回臨時議会／全員協議会／第24回江差ふるさと盆踊り
20日　脳神経外科理事長来庁／南桧山地域医療対策協議会

札幌医科大学道民公開講座開催のお知らせ

本学医学部では、地域における保健予防の推進と福祉の向上に貢献することを目的として、道民公開講座を江差町で開催することとなりました。興味のある方はぜひご参加ください。

と　き　　平成24年10月1日（月）　午後6時30分
ところ　　ホテルニューえさし　2階　ダイヤモンドホール
演　題　　「脳卒中を予防するための高血圧と不整脈の治療」
講演者　　札幌医科大学医学部内科学第二講座　　三浦　哲嗣　教授
参加料　　無料
講演会のご出席を希望の方は、ご連絡下さい。
申込先　　北海道立江差病院　庶務課庶務係　（☎52-0036　内線104又は192）

一般国道227号　江差町大澗中央分離帯整備事業について

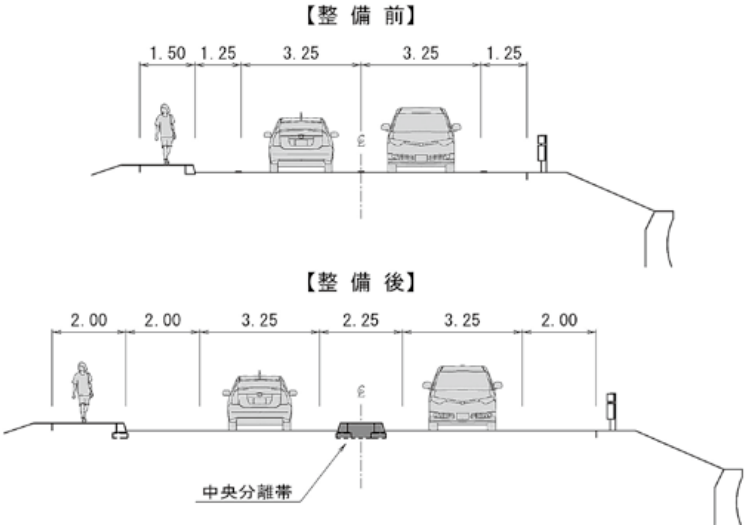
函館開発建設部では、一般国道227号の泊町から愛宕町区間において、正面衝突などの交通事故の発生防止を目的とした交通安全対策工事を平成20年から着手しており、今年度の完成を目指しています。

この区間は、大型車も多く、海岸線沿いに位置し、正面衝突などの交通事故が発生していることから、対向車線へのはみ出しを防止する中央分離帯を設置し、正面衝突事故の防止を図ります。

工事期間中は通行規制等により、ご通行中の皆様にご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

問　函館開発建設部江差道路事務所
（TEL 52-0107）





掲示板

募　集

町営住宅入居者募

町では町営住宅の入居者を募集します。

▶**募集住居**／陣屋団地１号棟（３ＬＤＫ・３階・一般住戸）１戸
新豊川団地３号棟（２ＬＤＫ・２階・一般住戸）１戸
円山第４団地（2LDK・２階・一般住戸）１戸

▶**募集期間**／９月３日（月）～12日（水）

▶**入居可能予定日**／10月１日

▶**その他**／申し込みは２名以上の世帯か単身の場合は60歳以上であることが条件となります。なお、収入額や世帯状況などの条件がありますので留意して下さい。

問　環境住宅課財産管理係
（☎52-6715）

○**フラダンス教室**（9/8・15・29）
申込締切～各実施日の前日

○**ヨガ教室**（9/8・15・29）
申込締切～各実施日の前日

○**社交ダンス教室**（9/9・23）
申込締切～各実施日の前日

〔職業講習のご案内〕

○**刈払機取扱作業者安全衛生教育**（9/14）
申込締切～９月７日

９月11日は警察相談の日

警察では、身の回りにおける出来事で生活の安全等に関する幅広い相談に応じています。

・ストーカー被害や家庭内暴力（ＤＶ）に関すること
・暴力団犯罪に関すること
・少年非行に関すること
・覚醒剤・薬物・拳銃等に関すること
・悪質商法や各種犯罪に関すること

警察相談ダイヤル　＃9110

各警察署にも相談窓口を設けています。お気軽にご相談ください。

問　江差警察署（☎52-0110）

無料調停相談のお知らせ

▶**日時**／10月５日（金）午前10時～午後３時

▶**場所**／江差町文化会館会議室

▶**内容**／金銭、土地建物、サラ金、交通事故、離婚等家庭内親族間の紛争について調停委員が相談に応じます。（相談の秘密は守られます。）

問　江差簡易裁判所庶務課
（☎52-0174）

清掃センターからのお知らせ

近頃、ごみ収集中の作業員が、ごみ箱内に巣を作ったハチに刺される事故が各町で発生しております。今後、秋にかけてハチの巣作りで数が増えることが予想され、状況によっては重大な事故を招くおそれもあります。

特に木製で密閉性の高いごみ箱を設置されているご家庭では、ハチの巣を作ることのないよう注意していただくとともに、可能であればごみ箱の側面を金網等に替えるなど安全対策にも配慮していただきますようお願いいたします。

お知らせ

檜山地域人材開発センター まなびっくで学びませんか

９月開催予定の講座についてお知らせします。

講習時間、受講料など詳しいことは、檜山地域人材開発センター運営協会（☎52-0160）にお問い合せください。

金婚式を迎える皆さまへ

江差町では、町内在住で、今年、金婚式（結婚50周年）を迎えるご夫婦に記念品を贈呈しています。対象となる方々につきましては、９月14日（金）までに役場町民福祉課福祉係（☎52-6720）までお申し出ください。

対象者は、平成24年１月１日から12月31日までに金婚式（結婚50周年）を迎えるご夫婦です。

９月の野菜の日 “21日㈮”

通常価格の２～３割引と格安です。
品目は７～８品限定です。
・主催　野菜の日実行委員会
・協賛　江差青果卸売市場株式会社・江差町

年金相談

と　き　９月27日（木）
10時40分～正午、
午後１時～午後３時40分
ところ　役場住民相談室

相談を希望される場合は、事前予約が必要です。９月24日（月）までに町民福祉課国保医療係（☎52-6725）までお申し込みください。
※定員になり次第締切となります。

精神保健相談

檜山保健福祉事務所保健福祉部では、専門の医師や保健師を相談員として精神保健相談を開催します。相談は無料です。相談には、事前予約が必要です（相談日の前の週の木曜日午前中まで）。

と　き　９月25日（火）
（日程は変更になることもあります。）
午後３時～午後４時
ところ　檜山保健福祉事務所（江差保健所）
問　檜山保健福祉事務所子ども・保健推進課
（☎52-1053）

運転免許の更新時講習（9月）

◆と　き　６日（木）
優　良　午後１時～
違　反　午後１時45分～

25日（火）
優　良　午後１時～
一　般　午後１時45分～
初　回　午後３時～

◆ところ　文化会館小ホール

法テラス江差通信（第 34 号）―労働問題について―

●法テラス江差では，労働問題に関する相談が意外と少なく，相談全体の１～２％くらいしかありません。このデータからは，多くの職場で労働に関するトラブルはなく，日々平穏に過ぎているようにも見えます。

●ところが，労働問題以外のご相談，例えば借金問題などのご相談を受けているときに，ときどき「会社を解雇されて収入がなくなった」という話が出てくることがあります。解雇されたときの状況について詳しく聞いてみると，解雇の手続に問題があったり，解雇の要件を満たしているか疑問だったりすることもあります。

●このように，労働紛争に発展しかねない事例があっても，不利な扱いを受けた本人が特に抵抗せずに受け入れているために，問題が表面に現れずに終わっているケースが多いのかも知れません。抵抗せずに受け入れる理由としては，ご本人に「不利益を受けた」という認識がない場合もあるでしょうし，そのような認識があっても「どうせ戦っても勝てない」とか「会社とケンカしたという噂が広まると次の就職に不利になる」という考えから泣き寝入りをする場合もあるようです。

●しかし，不当な扱いをされても泣き寝入りしなければならないことが多いような社会は，良い社会とは言えませんから，使用者側は労働者の権利についてもう一度原点に戻って考え，労働者側も自分の権利について改めて勉強してみてもよいのではないでしょうか。

●労働者の方も使用者の方も，労働問題についてお気軽にご相談いただければ幸いです。

法テラス江差　弁護士　北舘篤広　電話予約 050-3383-5563

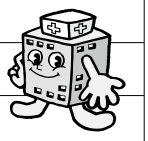
道立江差病院コーナー

北海道立江差病院　（字伏木戸町 484 番地　☎ 52-0036　FAX52-0098　http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/esb）

外来診療体制 ９月の診療予定です

診療科によって、曜日によって担当医が変わります。御確認下さい。

循環器内科	午前　月から金曜日 午後　月と金曜日
消化器内科	午前　月から金曜日 午後　火と水曜日
呼吸器内科	午前　金曜日 午後　木曜日
外科	午前　月から金曜日
整形外科	午前　月から金曜日
小児科	午前　月から金曜日
泌尿器科	午前　月から金曜日 午後　水曜日
精神科	午前　月から金曜日 午後　月曜日
産婦人科	午前　月から金曜日
耳鼻咽喉科	午前　13日.27日 午後　12日.26日
眼科	午前　木曜日 午後　５日.19日.26日
皮膚科	午前　火曜日
神経内科	21日

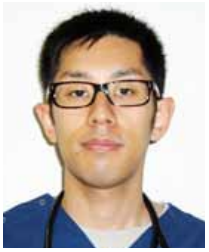


※診療日は予定であり、変更になる場合もあります。事前に病院にご確認のうえ受診願います。

受付時間　午前･･･ 8時00分～11時30分（初診の方は、9時00分～）
午後･･･13時00分～14時30分

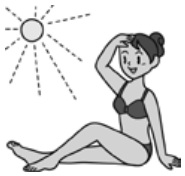
新任医師紹介（７月から変わりました）

消化器内科：田邉谷（たべや） 徹也（てつや）医師



７月から消化器科で診療させて頂きます田邉谷徹也です。前任地は札幌医科大学附属病院の第一内科です。道立病院には出張医として何度も来させていただいておりましたので、お会いしたことがあるスタッフの方も多くいらっしゃるので、安心して赴任させて頂きました。医者５年目を迎えますが、まだまだ若輩の身です。診療にあたっては慎重に幅広く対応させて頂きたいと思います。江差町の夏はとりわけ活気溢れる時期と伺っておりますので、町全体からパワーをもらいながら仕事に励んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

熱中症について ２



対処法は、すぐに運動を中止して、木陰などの涼しい場所に移動し、扇風機や団扇などで風を送ってあげ、十分な水分補給をします。意識がおかしくなるような重症の場合は直ちに病院へ運んで下さい。軽い症状から重い症状へと症状が進行することもありますが、きわめて短時間で急速に重症となることもあります。熱中症で命を落とすこともありますから侮ってはいけません。十分にその危険性を認識しておくことが必要です。熱中症は、『根性』では克服できないので決して無理をしない、させないようにしましょう。屋内で過ごしていても熱中症が起こる可能性はあります。ゆっくりと進行するため自覚しにくいといいますが、水分補給がポイントです。

☆９月３日　11 時から札幌混声合唱団のコンサートを行います。是非 23 名の合唱を聞いてください。

☆看護職員募集のお知らせ：臨時看護師職員を常時募集しております。電話 52-0036（内線 202）藍葉（あいば）
（離職した方でも、正職員として再就職可能です。）

生涯学習情報

まなびたい

「夏休み子どもスイミングスクール」修了！

水堀町民プールにおいて、８月１から３日までの３日間、生涯スポーツ振興事業の一環として、標記スイミングスクールを開催し、町内３小学校 30 名の児童が参加しました。



講師の熱心な指導により、最終日には「面かぶりでビート板キックができるように」、「ビート板なしで泳ぐ」、「クロールをもっと上手に」といった参加者個々の目標を達成できました。

短い日程ではありましたが、他校児童と交流を図りながら、和気あいあいと泳力向上に取組むことができ、充実した３日間となりました。

愛知工業大学野球部夏合宿

８月 15 日から 20 日まで愛知工業大学野球部 54 名が町民野球場で夏合宿を行ないました。

同大学野球部は、春季の愛知大学野球１部リーグ戦で残念ながら惜敗し、現在は２部リーグへ所属していますが、この秋のリーグ戦で１部リーグ復帰を狙っています。

江差で流した汗を糧に秋季リーグでの活躍を期待しています。

「がんばれ愛知工業大学野球部！」

町立あすなろ幼稚園 体験入園のお知らせ

あすなろ幼稚園では、幼稚園教育を経験させたいと考えておられる親御さんのために、満１歳半以上のお子さんを対象に「未就園児のための保育」を次のとおり実施します。

●保育実施日（木曜日全５回）
9/27,10/18,11/15,12/13,1/24

●保育時間
午前９時 30 分～ 11 時

詳しくは、あすなろ幼稚園（TEL 52-4040）までお問い合わせ下さい。

緊急メッセージ！「いじめをなくしかけがえのない子どもたちの生命を守るために」

北海道教育委員会では、滋賀県大津市において発生した、いじめが背景事情として認められる事件を受け、下記のとおり緊急メッセージを公表しましたのでお伝えします。

図書館へ行こう！

今月は『大活字本』を紹介します。

小さな文字が読みにくい方のために、普通の本より活字を大きく、行間を広くした装丁の本が大活字本です。

通常一冊の本が何分冊かに分かれて出版されていますが、原著の内容はそのままで読むことができます。

～大活字本～

日本の名随筆、いまに語りつぐ日本民話集、著名人が語る考えるヒント、傑作捕物ワールド、ポピュラー時代小説、くらしっくミステリーワールド、などのシリーズ物の他、現代小説やノンフィクションなど　約 500 冊所蔵しています。

移動図書館車でもご利用いただけます。

◆絵本読み聞かせ◆

絵本サークル・ポポリンの会員が絵本の読み聞かせをします。

お誘い合わせてご参加ください。

1日㈯・15日㈯　午後2時～
図書館児童コーナー

◆移動図書館◆

移動図書館車『かもめ』が巡回し貸出をします。

＊第１・第３金曜日コース
7 日㈮・17 日㈮
＊第２・第４金曜日コース
14 日㈮・28 日㈮

◎ステーション・時間は電話でお問合せください。

江差町図書館

～図書館はあなたの生涯学習を応援します～
【TEL】52-5454
【FAX】52-3566
【e-mail】esashi-lib@hokkaido-esashi.jp
【開館時間】9:00 ～ 17:00
【9月の休館日】
3日㈪・10日㈪・17日㈪
18日㈫・23日㈰・24 ㈪

まなびたい

緊急メッセージ

【児童生徒の皆さんへ】

○いじめは人間として絶対に許されないことであり、生命にかかわる問題でもあるということをしっかりと理解してください。

○皆さんも友だちも、一人一人が大切な存在であることを忘れないでください。

○いじめられているときは、一人で悩まずに、友だちや先生、家族の方々に、勇気を出して相談してください。

○いじめを見たり聞いたりしたときは、いじめを受けている人の苦しみを考え、いじめを止めるため、先生や周囲の大人にすぐに伝えてください。

○いじめの問題で誰にも相談できずに困っているときは、北海道教育委員会の「いじめ相談電話」に連絡してください。［フリーダイヤル０１２０－３８８２－５６（24時間対応）］

【家族の方々、地域の方々、教職員など教育関係の皆さんへ】

○子どもたち一人一人が、かけがえのない存在であることや、いじめは人間としての尊厳を傷付ける卑劣な行為であることを、しっかりと伝えてください。

○いじめがおきた場合には、いじめられている子どもに寄り添い、「絶対に守る」という強い意志を示してください。

○子どもたちと触れ合う機会を大切にして、子どもが発するサインを敏感に受け止め、いざこざやけんかと思われるようなことでも、背景にはいじめが隠れている場合があることを常に念頭に置いて、速やかに対応してください。

○学校外でいじめを見かけた場合には、地域ぐるみで子どもたちを見守るという観点から直ちにいじめをやめさせ、学校や家庭に連絡してください。

広報えさし 9 平成24年9月1日発行

第34回 江差町産業まつり
第18回 えさし・くらしのフェスティバル 同時開催

と き　9月30日㊐　午前9時～午後1時

ところ　役場庁舎前・1階ロビーほか

お誘いあわせのうえご来場ください。

産業まつり　町内の産業団体が消費者の皆さまに日ごろのご愛顧を感謝し、地場産品の格安販売をはじめ、体験コーナーや、吹奏楽演奏・民謡ショーも用意しています。

また、出店者についても募集しております。

問　江差町産業まつり実行委員会（役場追分商工観光課内　☎52-6716）

くらしのフェスティバル　地場産品の活用やリサイクル、フリーマーケットなど、暮らしに役立つ企画を開催します。

問　江差消費者協会（役場環境住宅課内　☎52-6715）

江戸時代の蝦夷地を歩く　伊能忠敬大図 北海道版 フロア展

と き　9月7日（金）～9月8日（土）10:00～17:00（8日は16:00まで）

ところ　江差町文化会館（入場料無料）

内 容　・アニメーションビデオ「人間忠敬」上映　・蝦夷古地図等パネル展
・測量機器提示・体験　・歩測距離当て体験

14×18mの巨大地図

問　一般社団法人　北海道農業土木測量設計協会（☎011-205-5310）

お誕生おめでとうございます

（7月1日～7月31日）

住所	両親の氏名	子の名
朝日町	室塚 淳一 陽子	千(ち)怜(さと)
柳崎町	澤田 博生 希	紘(げん)生(き)
柳崎町	可香 祐一 未来	咲(さ)来(く)

ご結婚おめでとうございます

（7月1日～7月31日）

住所	新郎	新婦	住所
上ノ国町	笹浪芳裕	津村沙耶	桧岱

おくやみもうしあげます

（7月1日～7月31日）

住所	氏名	年齢	死亡日
水堀町	薮 キヨ	98歳	7・3
中網町	最上勇雄	62歳	7・5
泊町	渡辺榮子	85歳	7・5
尾山町	村川甚一郎	103歳	7・12
本町	大沼節子	80歳	7・12
水堀町	藤島花江	82歳	7・12
中歌町	高田耕司	69歳	7・15
豊川町	佐野克巳	84歳	7・18
水堀町	尾村金藏	90歳	7・27
鷗島	青坂ヨシエ	77歳	7・28

承諾を得た人のみ掲載しています。掲載を希望しない場合は窓口にお申し出ください。

人口と世帯

平成24年7月31日現在

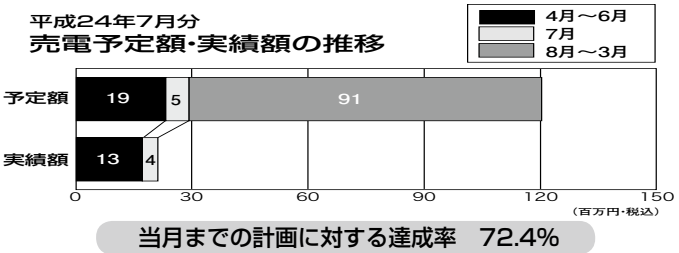
総人口	8,724	（＋3）
男	4,156	（±0）
女	4,568	（＋3）
世帯数	4,472	（＋3）

（　）内前月比

風力発電事業

〔江差風力発電所売電状況〕

平成24年7月分
売電予定額・実績額の推移



当月までの計画に対する達成率　72.4%

この用紙は、原材料の一部に道産間伐材を使用しています

9月の納税　固定資産税　第3期　国民健康保険税　第3期
介護保険料　第3期　後期高齢者医療保険料　第3期
振り込み納税はあなたの代役
希望される場合は税務課納税係まで

発行・編集／江差町役場・政策推進課政策推進係
〒043-8560 北海道檜山郡江差町字中歌町193番地の1
TEL 0139-52-6712 ホームページ http://www.hokkaido-esashi.jp/
FAX 0139-52-0234 e-mail info@hokkaido-esashi.jp